

LGBTQ とは

性的マイノリティを表す総称のひとつで、性的指向や性自認を意味する英語の頭文字から構成されている言葉です。

L Lesbian レズビアン
女性の同性愛者(心の性が女性で恋愛対象も女性)

G Gay ゲイ
男性の同性愛者(心の性が男性で恋愛対象も男性)

B Bisexual バイセクシャル
両性愛者(恋愛対象が女性にも男性にも向いている)

T Transgender トランスジェンダー
「身体の性」は女性でも「心の性」は男性というように、「身体の性」と「心の性」が一致しないため「身体の性」に違和感を持つ人

Q Queer クィア
異性愛者、及び LGBT の 4 つ以外の様々な性的指向・性自認の人の総称

Questioning クエスチョニング

自分自身の性的指向や性自認がはっきりしていない人、または意図的に決めていない人

性のありかたの主な構成要素

性的指向 Sexual Orientation

性的指向とは、どのような性別の人を好きになるかということです。これは自分の意思で選びとるというより、多くの場合は思春期の頃に「気付く」ものです。

性自認 Gender Identity

性自認(性の自己認識)とは、自分の性をどのように認識しているのかということです。「心の性」と言われることもあります。男性、女性という認識だけでなく、中間、どちらでもないなど、そのあり方は多様です。

SOGI

この性的指向(Sexual Orientation)と性自認(Gender Identity)の頭文字をとって「**SOGI(ソジ)**」という言葉が用いられることもあります。

「**SOGI(ソジ)**」は LGBTQ に限らず全ての人にあてはまる属性です。



LGBTQ は様々なライフステージで差別や困難に直面しています

「カミングアウトしたら嫌われるかも」
「同性愛者であると思ったらどう思われるかな？」

LGBTQ の人たちの多くは、差別や偏見の目を恐れて、自分のことを正直に伝えられないまま過ごし、また直面しやすい困りごとがあります。



学校



- 出生時の性別に基づく「らしさ」を求められて、「らしくない」子は差別の対象に。
- 制服・名簿などの男女別に苦痛を感じる。
- 「異性を好きになることは自然なこと」と教え込まれて、同性愛は笑いやからかいの対象とされやすい。

医療



- 自認する性で対応を受けられないことが多い。
- 身体について話しづらい。
- 手術同意書のサインや病状の説明など同性のパートナーでは認められないことがあり、対応に困る。

仕事



- 自認する性での就労が困難。
- 配偶者に対する福利厚生が同性パートナーでは適用されない。
- 職場で結婚や子どもに関する話題をふられて対応に困る。

生活



- 各種手続き、アンケートなど性別を記載する時に戸惑う。
- 同性カップルの法的な保障がないため、財産が相続できないこともある。
- 同性パートナーと死別しても、友達として参列するしかできないこともある。

TMG(戸田中央メディカルケアグループ)は
LGBTQ を含む多様な職員たちが
「自分らしく豊かに生きる」
ことをサポートします。



職員一人ひとりにできること

ALLY(アライ)になろう！

ALLY とは英語で「同盟」や「味方」を表す言葉で、LGBTQ を理解し、支援したいと思う人のことを指します。

LGBTQ を理解し、支援したい気持ちがあれば誰でも ALLY になれます。

あなたのそばに LGBTQ の人がいても、気がついてないだけかもしれません。それと同じよう LGBTQ の人も ALLY の存在にはなかなか気がつきません。

LGBTQ に関連する本や映画、SNS をチェックし、LGBTQ を取り巻く現状を深く理解し、ALLY として一歩踏み出してみませんか？

「男女」を前提にした言動、ホモやおかま、レズなど差別的に使われてきた言葉は絶対に使わないように、また男らしく、女らしくなど固定観念の押し付けも止めましょう。

すべての人たちの価値観に向き合える

ALLY であることを言動でしめしましょう。



LGBTQ への理解者を増やして、性的指向・性自認に関する差別やハラスメントをなくしましょう。



性(セクシャリティ)は多様です。

そして個人の尊厳にかかわる大切な問題です。

